

郷土を語り  
人々の輪が広がる

# 東京奈良県人会レター

編集発行所：一般社団法人 東京奈良県人会 発行人：杉本 俊洋（2023年夏号）  
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-6-3 奈良県東京事務所内 電話 03-5210-2838

奈良県人会ホームページ  
<https://tkynarakenjinkai.jimdofree.com/>



TOKYO NARA HUMAN NETWORK NEWS

NO. 50

## ●● 第37回若手の会 ●●

### 大淀町の完熟梨に舌鼓

若手の会の第37回例会が令和4年9月20日、東京都港区新橋の奈良まほろば館で開かれた。大淀町産の「樹上完熟二十世紀梨」をテーマに講演と試食会が行われた。

講演した大淀町職員の中迫貴史さんによると、明治35年、同町から五條市にかけて広がる大阿太高原でナシの栽培が始まり、糖度が乗り青みが抜け歯ごたえのよいわずか数日のタイミングで丁寧に収穫されるという。糖度やサイズ、形に厳しい条件があり1000個に1つしか採れない貴重なナシで市場に流通されず生産者から消費者へ直接送られると語った。

講演の後、1階ショップで試食会が開かれ、参加者は甘くみずみずしいナシに舌鼓を打っていた。



「樹上完熟二十世紀梨」について語る大淀町職員の中迫貴史さん

## ●● 令和4年度文化交流会 ●●

### 狂言師 大蔵基誠師が講演

令和4年度文化交流会が令和4年10月17日、東京都港区新橋の奈良まほろば館で開かれた。奈良発祥の伝統芸能「狂言」がテーマ。大蔵流狂言師の大蔵基誠師が「狂言笑学校一笑いの発祥・奈良」と題し講演した。新型コロナウイルス感染防止策として対面での参加人数を会員50人限定とし、その他はオンラインで参加した。

大蔵師は狂言の歴史や現在の活動、そして人の弱さや面白さを描く題材が多い狂言の魅力の時折ユーモアを交えて語った。会場には畳を敷いたミニ版能舞台を再現。狂言の所作を実演しながらの講演に参加者は熱心に聞き入った。

その後、同館近くの飲食店に移り、大蔵師を囲んで懇談した。



実演を交えて狂言の魅力語る大蔵基誠師

## ●● 令和4年度ふるさと奈良の集い ●●

## 3年ぶりの対面開催

首都圏在住の県出身者やゆかりの人らが交流する令和4年度ふるさと奈良の集い（奈良県、東京奈良県人会共催）が令和4年11月8日、東京都品川区の東京マリオットホテルで開催された。会員をはじめ荒井正吾知事や奈良県選出国会議員、奈良県内の各首長、奈良県議会議員らを含め221人が出席した。新型コロナウイルス感染拡大により中断していたが3年ぶりの対面開催となった。

冒頭の挨拶で荒井知事は「奈良の食や奈良の映像を楽しんでいただきながら旧交を温めてもらい、時には古里へ足を運んでほしい」と述べ、榎本俊洋東京奈良県人会会長は「リニア中央新幹線や五條市の防災拠点の整備などこれからの奈良県の発展を楽しみにしている」と郷土の発展に期待を寄せた。森田祐司会計検査院長の乾杯の発声で会が始まると参加者は名刺交換をしながら古里の話題に花を咲かせていた。会場には大和野菜や大和肉鶏、三輪そうめん、柿などの奈良県産食材を使った様々な料理や、地酒が振舞われた。

参加した旧榛原町（現宇陀市）出身の阪本澄さんは「久しぶりに皆さんとお会いでき、楽しいひとときでした。今後も奈良の発展を願っています」と笑顔で話した。



開会の挨拶をする榎本俊洋東京奈良県人会会長



奈良県産食材を使った料理が振舞われた。

## ●● 第38回若手の会 ●●

## 奈良発祥の清酒飲み比べ

第38回若手の会は令和4年12月16日、東京都港区新橋の奈良まほろば館で開かれた。テーマは「奈良発祥の清酒「菩提配」飲み比べと飛鳥鍋の夕べ」。奈良県菩提配による清酒製造研究会会長で菊司醸造代表取締役、杜氏の駒井大さんが講演した。

菩提配は清酒製造に使用される酒母の一種でその配を用いて造る酒の製法。駒井さんは「清酒発祥の地」といわれる奈良市の正暦寺と酒の歴史や、酒造技術の継承などについて語った。

講演後、参加者は1階のカフェバーに移り、ふるさととの地酒と鶏肉、野菜、牛乳で煮込んだ奈良の郷土料理「飛鳥鍋」を囲みながら交流を深めた。



参加者に振舞われた飛鳥鍋

## ●● 令和4年度賀詞交歓会 ●●

### 3年ぶりの対面開催

令和4年度賀詞交歓会が令和5年1月26日、東京都品川区の白金迎賓館アートグレイスクラブで開かれた。首都圏在住の会員約80人が出席。3年ぶりの対面開催に会員らは互いの近況を報告し合った。

冒頭、楢本俊洋会長は「久しぶりに皆さんとお会いできることがとてもうれしい。今年は活動を活発化し盛り上げていきたい」と挨拶した。奈良県出身国会議員の挨拶をはじめ、荒井正吾知事や奈良県出身の熊谷俊人千葉県知事から届いた祝辞披露の後、植嶋平治副会長が今年3月に奈良市で開催予定の第3回奈良県人会全国大会について説明し参加を呼び掛けた。

続いて大安寺(奈良市)の河野裕韶副住職が登壇し、東京国立博物館(東京都台東区)で開催中の展覧会「大安寺の仏像」(3月19日まで)を紹介した。また、初めて参加する新会員が1人ずつ自己紹介をした。

途中、地酒や奈良の工芸品などが当たる抽選会が行われ会場は大いに盛り上がった。

最後に全員で「県民の歌」を唱和し、締めくくった。



第3回全国大会への参加を呼び掛ける  
植嶋平治東京奈良県人会副会長



一人ずつ自己紹介する  
新会員の皆さん

## ●● 第3回奈良県人会全国大会 ●●

### 国内外から約200人が参加

第3回県人会全国大会(奈良県主催)が令和5年3月5日、奈良市三条大路1丁目の奈良県コンベンションセンターなどで6年ぶりに行われ、国内外の六つの県人会の会員ら約200人が参加。ふるさと奈良への思いを語り合うなどして県人会の輪を広げた。東京奈良県人会は首都圏からの参加者に対して全国大会参加費を補助し、楢本会長をはじめ会員ら約50人が参加した。

国内外に11ある県人会のうち、出席したのは東京、東海、大阪、京都、大連、ニューヨークの県人会。交流会とエクスカージョンの2部構成で実施された。

同センターのコンベンションホールであった交流会では、荒井正吾知事が「奈良の神社やお寺に願いごとをして帰っていただければ、必ず力になってもらえると思う。交流を通じて会を発展させてほしい」とあいさつ。来賓として岩田国男奈良県議会議長や馬淵澄夫、小林茂樹、奥野信亮3氏の衆議院議員、熊田義信・北海道新十津川町長の5人が祝辞を披露した。

6人の各県人会長もそれぞれの県人会を紹介しながらあいさつ。中井政嗣・大阪奈良県人会長の乾杯の音頭で会食した。各県人会の活動報告や県産品が当たる抽選会などが行われたほか、県内市町村のPRコーナーが設けられ、各特産品の販売もあった。

この後のエクスカージョン(小ツアー)では、会員らが▽石上神宮およびなら歴史芸術文化村(天理市)▽唐招提寺および平城宮跡歴史公園(奈良市)▽旧奈良少年刑務所および興福寺(同)一の3コースに分かれて参加した。



国内外から約200人が参加した  
奈良県人会全国大会



エクスカージョンで  
旧奈良少年刑務所を訪れる参加者

## ●● 全国大会前日スペシャルツアー ●●

### 「お水取り」を拝観

奈良県人会全国大会前日の令和5年3月4日、「古都奈良に春を呼ぶ行事」といわれる東大寺修二会(お水取り)を拝観するスペシャルツアーを実施した。約30人が参加した。

午後2時、奈良市登大路町の奈良国立博物館に集合。入館し職員の伊藤旭人さんの「お水取り」に関するミニ講座を受講後、特別陳列「お水取り」を観覧した。午後3時半には東大寺門前の商業施設「夢風ひろば」に移動し、麻製衣料雑貨店「幡INOUE夢風ひろば東大寺店」にて写真家、故井上博道氏が「お水取り」を写した写真展を鑑賞。店内のカフェでお水取りにちなんだお菓子とお茶を楽しんだ。午後4時半、東大寺総合文化センターにて東大寺長老の筒井寛昭師の法話「東大寺修二会(不退の行法)」を拝聴した。一行は同寺二月堂下の広場に移動し、夜の法会に向けて待機。午後7時、二月堂欄干上に次々と燃え上がる大松明の炎が現れると参加者は息をのんで見入っていた。

終了後、近鉄奈良駅近くの居酒屋に場所を移し全国大会前夜祭を開き、交流を深めた。



筒井長老の法話を傾ける参加者

## ●● 若手の会活動報告① ●● 高輪ゲートウェイ駅で物販会

若手の会有志は奈良の物産をPRしようと令和4年10月16日、東京都港区のJR高輪ゲートウェイ駅構内で開かれた「高輪ゲートウェイフェスタ」に出店した。

奈良の日本酒三種飲み比べ会や柿の葉寿司、五條市産の柿などを販売した。

来場客からは「奈良の地酒の種類豊富さに驚いた」、「奈良が柿の名産地であることを知らなかった」などの声が聞かれた。

運営を担った関田信之さんは「運営スタッフと来場客の皆さんが共に楽しんでもらいたくてコミュニケーションが図りやすい出店内容にした。また、コアな奈良ファンをはじめ奈良にゆかりのない人も大勢ご来場いただいた。こういう方々とながりを深め、東京から奈良を盛り上げていくことができれば」と手ごたえを話した。



大勢の来場客が訪れた奈良ブース

## ●● 若手の会活動報告② ●● バンビシャス奈良を応援

若手の会有志は令和4年12月10日と11日の2日間、東京都大田区総合体育館で開催した奈良が誇るバスケットボールチーム「バンビシャス奈良」VS「アースフレンズ東京Z」の試合を観戦、応援した。

会場では奈良県の物産販売ブースを出店し県内の名産品もPR。せんとくんも登場し奈良アピールに一役買った。

参加した伊藤あすかさんは「バスケの試合を初めて会場で観戦したが迫力があり面白かった。物販ではそうめんふしがたくさん売れて驚いた」と満足した様子だった。



バンビシャス奈良を応援しながら物産を販売した奈良ブース

## ●● 会員特典 ●●

●令和5年度会費を納入いただいた方に会員証を発行します。 ●年会費を指定口座にお振込みください。入金確認後に会員証を送付します。

### 会員特典

- 奈良まほろば館1階ショップ商品5%割引
- 奈良まほろば館2階レストラン「TOKI」ディナー6人以下で1人1杯のウェルカムドリンクサービス
- 奈良の料理が楽しめる居酒屋「あをによし」(東京都中央区日本橋室町1丁目12)ウェルカムドリンク1人1杯サービス
- 奈良まほろば館イベントルームAが利用できます。(コワーキングスペースとしての利用やイベント会場としての利用)



○利用可能場所 奈良まほろば館2階イベントルームA

○利用可能時間 コワーキングスペース：平日のみ 11時00分～18時00分、予約不可。  
当日、職員に会員証をご提示ください。  
イベント利用：平日・土日祝日 11時00分～19時00分  
利用日の1カ月前までに予約してください。

○Free Wi-Fiを無料でご利用いただけます。必要な場合は、利用当日に職員までお声がけください。  
※休館日や講座等による利用時にはご利用いただけません。

緊急事態宣言発令等により利用を停止する場合があります。また、利用承認を取り消す場合があります。空き状況などのお問い合わせは同館03-5568-7081へ。

## ●● 今後の予定 ●●

### ■ 令和5年度総会・懇親会のご案内

来る6月23日(金曜日)学士会館(東京・千代田区)にて、令和5年度総会を18時30分より開催いたします。

会場の詳細や出欠のご回答などは同封しましたご案内を参照ください。またご欠席の方はハガキにて委任状をご提出くださいますようお願い申し上げます。

## ●● 会費納入のお願い ●●

新年度の年会費のお振込みをお願いします。

### [振込先]

ゆうちょ銀行 郵便局用振替用紙(口座番号等:00170-2-323480)  
※他金融機関からの振込の場合は〇一九(ゼロイチキョウ)店 (当)0323480  
南都銀行 東京営業部(普)2002626 一般社団法人東京奈良県人会

### [年会費]

一般会員：3千円  
参与会員：1万円  
賛助会員：1口2万円×2口以上